

Wang Maoqin (Nanjing Gaozheng Agrochemical Co.,Ltd.)

中国の農薬工業は1980年代から急速に発展してきており、農薬生産量は世界一位の地位を占めるに至っている。農薬原体は、量は勿論、品質においても極めて高品質のものを生産できる状況となっているが、農薬製剤については国内界面活性剤の品質問題などもあり、先進諸国の品質には及ばない状況が続いていた。しかしながら2000年以降、海外の高品質の界面活性剤が容易に入手できる状況となったことから、水ベースの製剤など安全性に配慮された製剤の開発が各農薬会社を中心に極めて急速に展開され、中国政府の環境政策もこれを後押ししている状況にある。

弊社はこれらの環境変化をいち早くとらえるとともに、海外界面活性剤メーカーの協力の下に新規製剤開発に取り組むとともに、生産設備の充実を図り、現在では東欧、中東、中南米、アフリカ、東南アジアなどの各国へ製品を輸出するまでになっている。特に製品の品質については公的規格をクリアーすることは勿論、安定的な品質を維持することによって継続的なビジネスを可能ならしめている。

特に顆粒剤やSC剤では従来の困難な技術的課題などを克服しているので、それらの紹介を含めて中国農薬製剤の現状を報告するとともに、今後の剤型変化に若干の考察を加えてみた。

Table 1. Number of Registered Water based Pesticide Formulations in CHINA.

	1998	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	'10/'04
SC	95	284	318	349	385	395(76)	471(50)	487(79)	71.48%
WG	1	70	105	120	147	198(48)	226(44)	236(14)	237.14%
EW	13	72	93	100	139	160(11)	171(11)	178(14)	147.22%
ME	5	94	136	174	226	302(0)	302(0)	271(0)	188.30%
SE	17	40	47	54	68	69(3)	71(3)	76(1)	90.00%
CS	2	11	19	21	23	24(9)	30(4)	41(5)	272.73%
FS	51	110	116	130	135	141(15)	156(15)	189(23)	71.82%

( ) : Number of Foreign Pesticide company Registered in CHINA.

#### Current Situation and Future Prospects of Pesticide Formulations in China.

Wang Maoqin (Nanjing Gaozheng Agrochemical Co.,Ltd.)

We analyzed change of formulation types in China from 1998, and we prospected future formulation change, based on market situation and China agriculture policy.